



展示解説（昔の道具）

教科[社会] 学年[小学校 3 年生] 授業時間[3 0 分]

実施場所[浜松市博物館]



内容

（１）ねらい

博物館に収蔵、展示されている電化製品が普及する前の時代や普及した後の時代の生活の道具にふれる活動を通して、子供たちの知的好奇心を高め、学習への動機付け・学習の深化を図る。また、生涯に渡って自ら進んで博物館を活用する態度や能力の基礎を培う。

（２）活動内容：昔の道具の解説（江戸時代～昭和時代を中心に）

（３）活動について

電化製品が普及する前・普及した後の時代の生活の道具について教科書の内容と関わらせながら、個々の道具の名前、使い方、工夫などを中心に、児童に分かりやすい言葉で解説します。

本プログラムと、旧高山家住宅の見学、昔の道具体験、七輪でのもち焼き体験等を組み合わせることで、学習効果が上がります。必要に応じて先生方と博物館職員が事前打ち合わせをし、先生方の要望・授業の意図に合わせて解説することも可能です。

備考

団体見学の場合は、事前に電話予約をお願いします。

中学生以下は無料、高校生は有料です。引率の教員は、いずれの場合も無料です。

団体紹介

浜松市博物館では、常設展示として静岡県西部、天竜川中流域から浜名湖・遠州灘までを擁する、浜松という地域の数万年にわたる地域史を、収蔵品を中心にご紹介しています。また、特別展示室では、2～3か月毎にテーマを変えて企画した展示を行っています。

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401